

マイスマールランド

クルド人女子高生の視点からいまの日本社会を見つめ直す

上映会&トークセッション

上智大学の稲葉奈々子教授と
在日クルド人のエルさんをお招きします!

“ずっと、この日常が続くと思っていた—”

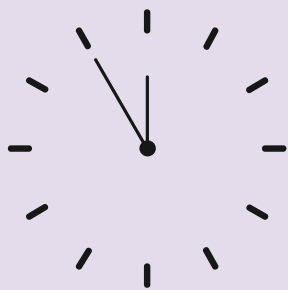
©2022「マイスマールランド」製作委員会

日時：12/16 (土) 13:00-16:00

会場：成蹊大学4号館

申し込みは
こちら→





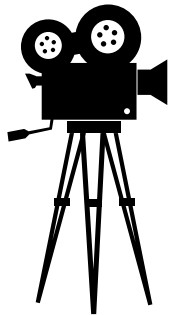
13:00 開会

13:10～ 上映開始

15:15～ トークセッション

16:00 閉会

※上映会は途中入退室可能です

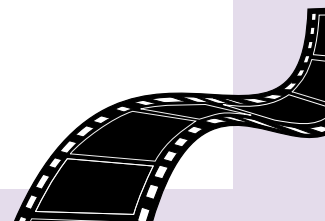


-映画あらすじ-

埼玉に住む17歳のクルド人・サーリヤ。

在留資格を失い、彼女の日常が一変する。

日本に居たいと望むことは、「罪」なのだろうか。



トークセッション

登壇者

稲葉 奈々子 さん



在留資格のない外国人の
人権保障をめぐる
社会運動の実践と研究に
取り組んでいます。

上智大学総合グローバル学部教授・社会学者
「移住者と連帯する全国ネットワーク」運営委員
「反貧困ネットワーク」業務執行理事

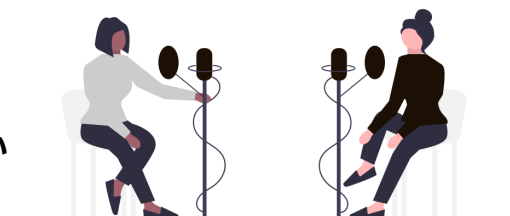
エル さん



音楽を聴くこと、
詩を書くことが好きです。
通訳者・翻訳者を目指して
英語を専攻しています。

日本の専門学校に通うクルド人学生
「仮放免高校生奨学金プロジェクト」チューター

上映後に、稲葉さんとエルさんをお招きして、
映画を共に振り返りつつ、**支援者や当事者**の方からみる
日本の現状についてのお話を伺います。
映画を通しての気づきを共有し、そして決して**他人事ではない**
日本の難民問題について一緒に考えてみませんか。



本上映会は成蹊の高校生・大学生・卒業生などの合同プロジェクトメンバーが企画・運営しています。